

# 燕市 GIGA スクール通信

## 1人1台の端末は Chrome Book を導入します

燕市教育委員会では、GIGA スクール構想の実現に向けた環境整備において、教育用に提供されている学習用ツールとして、「G Suite for Education」を利用するとともに、導入する端末は「Chrome Book」としました。

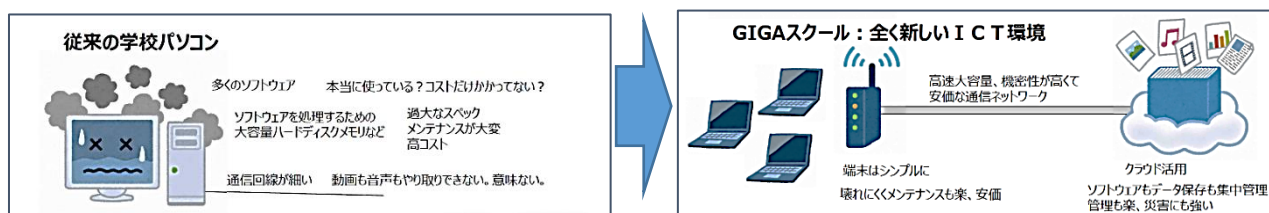
Chrome Book は、Windows や iPad などの端末に比べ、GIGA スクール構想の環境（クラウド環境の利用）に特化したシンプルな端末です。また、セキュリティや堅牢性、一括管理・設定の容易さなどのメリットがあります。



Chrome Book のイメージ

導入にあたっては、教職員向けに丁寧な研修を実施するとともに、導入後であっても、ICT 支援員や GIGA スクールサポーターによる訪問サポートなど、教職員のフォローアップに万全を期して取り組んでいきます。フォローアップや環境整備スケジュールの概要については、裏面の図をご覧ください。

### GIGA スクール構想で目指す環境とは？（文部科学省説明資料より）



これまでのように、多くのソフトを端末にインストールして使用するのではなく、高速大容量のネットワーク通信を活用し、ソフトやデータをクラウドに保存して利用します。

### Chrome Book 基本パッケージ（文部科学省説明資料より）

#### Chrome OS端末 × G Suite for Education



ドキュメント（ワープロ）、スプレッドシート（表計算）、スライド（プレゼンテーション）（それぞれ、ワードやエクセル、パワーポイントとの互換性があります）、フォーム（アンケート）、Meet（テレビ会議）といったアプリをブラウザ（インターネットを閲覧するソフト）上で利用可能です。ファイルもすべてクラウド上に保存され、

児童生徒同士で同時に共同編集することができます。また、協働学習支援ツール「Classroom」を利用することで、児童生徒に教材を配布したり、課題の進捗状況管理を行ったりすることも可能です。

# GIGAスクール フォローアップ&環境整備スケジュール



## 《各種研修》

- ・ G Suite for Education 操作説明会
- ・ GIGAスクール研修  
(G Suite の利用、授業でのICT活用など)
- ・ Google Kickstart Program  
(Googleが実施する研修)
- ・ 校内研修への講師派遣

## 《機器トラブル対応》

- ・ 燕市ICT支援員
- ・ 保守委託業者



活用期【R3.4月～】

導入期【～R3.3月末】

## 《ルール策定》

- ・ 運用ガイドライン
- ・ 端末使用ルール



## 《訪問サポート》

- ・ ICTサポーター
  - ・ GIGAスクールサポーター
- ⇒最大で各校月3回の訪問

準備期【～R2.12月末】

## 《情報共有》

- ・ 『燕市GIGAスクール通信』の発行
- ・ ICT教育推進協議会・専門委員会

年度内完了予定

- ・ 校内ネットワーク整備工事
- ・ 教師用、学習者用端末納品

環境が整い次第  
順次スタート

※ このスケジュールは、コロナウイルスの感染拡大や全国的に整備が集中することの影響により、今後変更になる場合があります。